

拠出金名： 原子力安全関連拠出金

国際機関等名	欧州復興開発銀行 (略称) EBRD					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	外務省総合外交政策局科学原子力課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	1,245,536	10,209		1\$ = 122円	(2002年)	0
平成13年度	428,000	4,000		1\$ = 107円	(2001年)	0
平成12年度	105,000	1,000		1\$ = 105円	(2000年)	0
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		各国の実際の拠出額については、その他の拠出国に公表されていないため不明。	
1位						
2位						
3位						
4位						
5位						
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
86年に事故を起こしたチェルノブイリ発電所第4号炉の石棺の安定化及び新石棺の建設は、世界の原子力安全及び環境保全の観点から急務の課題。G7の一員である我が国としては、これらのプロジェクトの着実な実施に向け貢献する必要がある、チェルノブイリ石棺基金の運営を行っている事務局の活動を高く評価。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
チェルノブイリ石棺基金は、最小限の人員で効率的に運営されており、我が国としても事務局の努力を評価している。						
邦人職員数 うち幹部以上 (注2)	12 人 うち 2 人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	631 人 1.9 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
中央アジア担当局長 民間出資チームリーダー		本間勝 関根かな子		財務省出身		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
我が国は、日本人の幹部ポストでの登用を図るよう、機会あるごとに申し入れている。						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2000年～2002年)。

(注2) ここでの「幹部」は、EBRDの組織上シニアマネジメント級以上を指す(専門職員全体の11.1%が該当)。

(参考) EBRDには、この他に財務省より拠出あり。